第３号様式（第６条第１項）

年　　　月　　　日

横浜市資本性借入金状況確認等報告書

（提出先）

横　浜　市　長

（提出者）

 所在地：〒

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　企業等名称：

代表者氏名：

資本性借入金を利用して現時点での状況（直近１年間）について、回答してください。

|  |
| --- |
| １　資本性借入金を利用して、現状メリットと感じているものについて ※複数回答可（該当箇所に☑） |
| □ 期限一括償還のため、資金繰りが安定した。□ 無担保、無保証人で、融資が受けられた。□ 業績に連動した金利設定なので、業績が良くないときに金利負担を軽減することができた。□ 金融検査上、自己資本とみなされるので、金融機関からの融資等が受けやすくなった。（現時点では融資等を受けていなくても、他の金融機関から提案を受けた場合も含みます。）□ 持ち株比率を低下させることなく資本性資金を導入できた。□ 資金調達手法が多様化した。□ 利子補給がある。□ その他　 例：取引先等からの信用の向上が可能となった。 |

|  |
| --- |
| ２　「資本性借入金」は金融検査上、自己資本とみなされるため、銀行融資を含めた資金調達がしやすくなる「呼び水効果」があるとされています。「資本性借入金」を利用した後、どのような資金調達を行いましたか。又は検討をしていますか。※複数回答可（該当箇所に☑） |
| □ 資金調達した。（→「３」についても回答）□ 資金調達していない。□ 検討している。（→「３」についても回答）□ 検討していない。□ 金融機関等から提案を受けた。（→「３」についても回答） |

|  |
| --- |
| ３　上記２で「資金調達した」、「検討している」又は「金融機関等からの提案を受けた」を選択した方は具体的な内容について ※複数回答可（該当箇所に☑） |
| □ これまで融資取引がある銀行からの融資□ これまで融資取引がなかった銀行からの融資□ ベンチャーキャピタル□ 社債の発行（私募債、公募債を含む）□ 株式公開□ その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

（裏面にも設問があります）

|  |
| --- |
| ４　資本性借入金を活用して実施した事業の進捗状況等について※該当箇所に☑ |
| □ | （1） 継続的な売上実績があり、利益も上がっている |
| □ | （2） 継続的に売上実績があるが、利益は上げていない |
| □ | （3）　製品・サービスの売上実績があるが、継続的なものではない |
| □ | （4） 注文（契約）が取れた段階であり、まだ売上実績はない |
| □ | （5）　製品販売・サービスに関する宣伝等を行っている（売上実績無し） |
| □ | （6）　研究開発実施中 |
| □ | （7）　研究開発後、事業化を試みたが現在は中止 |
| □ | （8）　研究開発段階で中止 |
| ＜コメント欄＞・製品、サービスの販売状況について・今後の事業展開の見込みなどについて・その他 |

５　基本情報

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年間売上高 | 千円（　　　　年　　　　月決算時点） | 経常利益 | 千円（　　　　　年　　　月決算時点） |
| 所属部署・御担当者名 |  |
| 御連絡先 | 【電話】　　　　（　　　） | 【E-mail】 |